

令和 2 年 度

大井町当初予算（案）の概要



## 令和2年度当初予算（案）の概要

町長就任後、当初予算編成を一から始めるのは、実質的には初めてとなりました。大井町のまちづくりは、第5次総合計画「おおいきらめきプラン」と「大井町まち・ひと・しごと創生総合戦略」とを連携させて推進し、「ひとづくり・まちづくり・未来づくり」の実現に向け、着実な歩みを進めながら、第6次総合計画へバトンタッチできるよう努めてまいります。

令和元年度は、「おおいきらめきプラン」の後期基本計画における第4次実施計画の2年目であり、実施計画の効果的な接続を期するため、今後の大井町の礎となる事業を継続して実施しました。また、協働のまちづくりの実現に向けた第一歩である自治会担当職員制度をスタートすることができました。

総合計画の重点施策である大井町成長戦略のうち、「教育・保育環境の充実」については、大井小学校の北棟改修工事を実施するとともに、大井小学校の南棟改修工事に係る基本・実施設計を行いました。「産業立地と居住環境の創出」については、大井中央土地区画整理事業において、引き続き補助金を交付して良好な中心市街地の実現をめざし事業を促進しました。「相和ブランドの創出」については、一般社団法人神奈川大井の里体験観光協会が設立され、引き続き交流体験事業の充実を図るとともに、体験事業の担い手を確保するため、地域住民を中心に質の高い人材育成を行いました。「次世代産業の共創と連携」については、「未病バレー<sup>ビオトピア</sup> B I O T O P I A」が第1期オープンし、更なるリピート率の向上を図るべく、神奈川県、事業者及び町が連携して、様々なイベントを実施しました。また、「笑い」と「笑顔」で未病を改善すべく就任した「笑顔特派員」は、町内での認知度は老若男女問わず確実に上がっており、各地で精力的に活動するとともに、「大井町ふるさと劇団」では座長として、笑顔とともに町の魅力を町内外に向けて発信を続けています。

こうした事業展開を背景にまちづくりを行っておりますが、今後も総合計画と総合戦略を両輪として、本町が成長戦略として掲げる各施策を推進するとともに、

町が抱える課題や町民生活に深く関わる喫緊の課題への対応を最優先にして、様々な施策の具体化を図っていきたいと考えております。また、私がめざす「ありがたいがあふれるまちづくり」で伝え続けたい5つの想いも実現できるよう、取り組んでまいります。

「おおいきらめきプラン」は、令和2年度で最終年度を迎えます。総合計画は10年毎に町の指針となる計画として策定しており、令和2年度は第5次総合計画の取りまとめを行うとともに、第6次総合計画を策定する年度となります。その予算編成においては、「おおいきらめきプランの着実な推進」、「『今後の発展を見据えた』施策・事業の展開」、「横断的・柔軟的な対応」、「協働のまちづくり」、「財政の安定」の5つの視点を重点に据えることとしました。

編成した令和2年度予算は、一般会計の歳入では、基幹である町税のうち、町民税法人分は減額を見込みましたが、固定資産税では土地の下落傾向が続いているものの、家屋と償却で増額計上いたしました。各種交付金等については、経済情勢や歳入実績などから全体として同規模もしくは増額で計上しています。ふるさと納税については、歳入実績等を鑑み同規模とし、その他の財源として、基金からの繰入れと町債を計上しました。

次に歳出では、「成長戦略」に掲げた施策や事業の継続性に配慮と重点を置き、「ひとづくり・まちづくり・未来づくり」を実践するための経費を計上しました。

以上により、一般会計では、歳入歳出63億2,000万円を計上し、令和元年度当初予算との比較では4億円の増額、率にして6.8%の増となりました。

また、特別会計及び企業会計では、令和元年度当初予算と比較して、国民健康保険特別会計においては、保険税の所得割額の減額や子育てにかかる経済的負担の軽減を図るため18歳以下の子どもがいる世帯を対象に均等割額の免除などから6.3%の減、後期高齢者医療特別会計が被保険者の増による広域連合納付金の増額などから13.0%の増、介護保険特別会計が保険給付費の増額などから3.2%の増、水道事業会計が一般建設改良費の減額などから4.8%の減、特別会計から企業会計へ移行した公共下水道事業会計は、7億6,000万円となりました。

全会計では、総額106億3,400万円となり、令和元年度当初予算と比較して5億8,300万円の増額、率にして5.8%の増となりました。

各会計の予算額は次のとおりです。

		対前年度当初予算比
一 般 会 計	6, 3 2 0, 0 0 0 千円	6. 8 % 増
国民健康保険特別会計	1, 5 0 0, 0 0 0 千円	6. 3 % 減
後期高齢者医療特別会計	2 6 0, 0 0 0 千円	1 3. 0 % 増
下水道事業特別会計	0 千円	皆減
介護保険特別会計	1, 1 8 1, 0 0 0 千円	3. 2 % 増
水道事業会計	6 1 3, 0 0 0 千円	4. 8 % 減
公共下水道事業会計	7 6 0, 0 0 0 千円	皆増
合 計	1 0, 6 3 4, 0 0 0 千円	5. 8 % 増

# 令和2年度の主な施策

【おおいきらめきプラン後期基本計画の施策別】

( \_\_\_\_\_ は新規事業 )

## ◎大井町成長戦略

### 1 教育・保育環境の充実

- ・大井小学校において、プール実施期間中の安定した適正な管理を行うため、「プール塩素濃度計設置工事」を実施し、安全・安心な教育環境の整備を推進します。また、相和小学校では「プール排水溝」の修繕を行い、児童の安全の確保をします。
- ・上大井小学校において、「屋外トイレ改修工事」を行い、誰もが利用しやすい衛生的なトイレ改修を行います。
- ・上大井小学校において、最新のOSを搭載した教育用パソコンを導入し、より良いICT教育環境を整備します。また、3小学校の教員用パソコンの更新を行うとともに各小中学校の校務サーバの更新を行います。
- ・学習意欲への喚起と学力向上を図るため、3検定（英検、数検、漢検）にチャレンジする小中学生への支援を行います。また、国際感覚豊かな人材育成として、中学生に対し、国内に居ながら外国の文化、マナーに触れ、活きた英語を学び異文化への興味を養うため研修の機会を提供します。
- ・大井幼稚園及び大井第二幼稚園で3歳児への給食提供を10月から週2回実施します。
- ・大井幼稚園及び大井第二幼稚園で満3歳児保育を9月から試行的に実施します。
- ・不登校や障がいがあるなど、特別な配慮を要する子どもたちに対する支援教育の充実を図り、支援を必要とする子どもに応じた適切な対応を行います。
- ・大井保育園において保育室などの「空調設備改修工事」を行い、環境整備します。
- ・大井保育園の土曜保育を引き続き実施します。
- ・児童コミュニティクラブは、6年生までを対象学年とします。
- ・国民健康保険において、子育てにかかる経済的負担の軽減を図るため、18歳以下の子どもがいる世帯を対象に、保険税の均等割額を免除します。

## 2 産業立地と居住環境の創出

- ・「大井中央土地区画整理事業」では、引き続き「土地区画整理組合への補助金」を交付するなど、良好な中心市街地の実現をめざし事業を促進します。
- ・(仮称)大井中央公園について、令和3年度の施設の完成に向けて整備着手します。
- ・まちづくりのキャッチコピーである「OH!いいまち」や「すいっぴー」を積極的に活用して町内外に向けた幅広いシティプロモーションを行い、町の認知度を向上させるとともに、移住・定住対策を効果的に推進します。
- ・引き続き「お試し住宅」を活用し、町への移住を促します。
- ・町への移住・定住を促進するため、三世代同居にかかる住宅の取得・改修や新規住宅の取得に対し、引き続き補助金を交付します。

## 3 相和ブランドの創出

- ・各種交流体験事業や「農業体験施設・四季の里」におけるイベント等を開催し、交流人口の増加を図るとともに、農業の6次産業化や商工業者との連携による地域の活性化をめざし、にぎわいの創出を図ります。
- ・農業の担い手を育成し、地域の農業振興を図るとともに、地域活性化の原動力となる地元の団体等の活動を積極的に支援します。
- ・「売れる交流体験事業」をめざし、一般社団法人神奈川大井の里体験観光協会と連携のもと「安全・安心」な交流体験メニューを創出するとともに、地域のブランド化を図ります。また、教育旅行等の受入れに向け、民泊受入家庭を確保するとともに、体験プログラムの充実・質の向上や体験を提供する人材のスキルアップを図り、事業の自走化に向けて引き続き支援します。
- ・フェイジョアに関しては、引き続き栽培技術の習熟を促して品質の向上を図るとともに、新商品の開発やプロモーション事業を展開し、販路の拡大を図ります。
- ・相和地域のプロモーションに活用してきた情報誌「30のかみさま」を増刷し、引き続き相和地域の魅力発信をしていきます。
- ・引き続き「きらめきの丘おおい」を通過する「町道501号線(集落間道路)」の改良事業を推進するとともに、交通安全対策として警戒標識を設置します。
- ・引き続き「相和地区路線バス確保対策事業」に取組み、地域における公共交通を確保します。
- ・「小規模特認校制度」を導入し、通学区域を大井町内全域に拡大した相和小学

校においては、引き続きICTを活用した特色ある教育活動を実施し、平成27年度から通園区域を町内全域に拡大した相和幼稚園とともに少人数によるきめ細やかな指導を行います。

- ・そうわ会館において「空調設備改修工事」を実施し、施設の長寿命化を図ります。
- ・山田総合グラウンドは、平成30年度より指定管理者制度を導入していますが、令和3年度に神奈川県内で「ねんりんピック」が開催され、当町ではペタンの競技大会が行われます。全国からの競技者の受け入れを万全にし、大会を成功させるためにグラウンドの改良工事及び階段手摺り設置工事を行います。また、大井町ねんりんピック実行委員会に対し、補助金の交付を行います。
- ・相和地域にはゴルフ練習場、テニスコートや乗馬クラブなどのスポーツ施設が点在し、「スポーツロード」の様相を呈しています。こうした地域資源を活かし、生涯スポーツ活動の機会の提供として「乗馬体験レッスン」を引き続き開催します。

#### 4 次世代産業の共創と連携

- ・未病を改善する取り組みの拠点である「未病バレー<sup>ビ</sup> <sup>オ</sup> <sup>ト</sup> <sup>ピ</sup> <sup>ア</sup>」の周知を図るため、神奈川県及び事業者と連携して未病改善に向けたスポーツイベントを開催します。
- ・笑顔で未病を改善していくとともに、未病の改善につながる地域観光資源を発掘し、そのPRを行う人材として、引き続き未病観光コンシェルジュを配置するとともに、町民の方に出演いただき好評を得ている「ふるさと劇団」を開催し、「笑顔のおおい町」として、健康長寿のまちづくりを推進します。
- ・「未病の改善」を推進するため、町保健福祉センター内で「いきいき・おおい・健康ステーション（未病センターおおい）」を運営するとともに、町の事業と連携した講習会などを開催することで、未病を改善するライフスタイルを提案していきます。

## ◎施策別計画

### 【協働】

#### 《協働のまちづくり・地域社会》

- ・広報紙や町ホームページの充実等を図り、町民に対し積極的に情報を提供することで、町民と町が互いに情報を共有して理解を深め合うとともに、イベント等、様々な機会を通じて町民ニーズの的確な把握に努めます。
- ・町の指針となる大井町第5次総合計画「おおいきらめきプラン」は令和2年度で計画期間が終了するため、大井町第6次総合計画及び第1次実施計画を策定します。
- ・持続可能な活動の確保と更なる活性化を図るため、自治会活動に対する助成金を見直します。
- ・新たに協働推進課を設置し、自治会と町とのパイプ役として自治会担当職員を配置して協働のまちづくりを推進します。

### 【環境共生】

#### 《自然・生活環境》

- ・地球温暖化の防止や家庭におけるエネルギー需要の改善を図るため、住宅に太陽光発電システム HEMS や蓄電池を設置する方に対し設置費用の一部として「住宅用スマートエネルギー設備導入費補助金」を交付するとともに、電気自動車等の購入者に対し「電気自動車等購入費補助金」を交付します。
- ・土地所有者との協定に基づき山田及び柳地内において「山林間伐整備」を行い、水源涵養等の公益的機能の向上や里山の保全を図ります。
- ・引き続き「子どもエコ・スクール事業」等を実施し、子どもたちが人と環境の関わりについて理解を深め、環境問題の解決に向けて自ら考え行動する力を醸成します。
- ・小田原市新斎場の稼働に伴い、引き続き「斎場事務広域化協議会」の構成員として、その事務委託料を負担します。
- ・足柄上地区における資源循環型処理施設の整備に際し、足柄上地区1市5町で準備室を設置しているため、その負担金を支出します。
- ・(仮称)大井中央公園について、施設の完成に向けて整備着手します。(再掲)

#### 《都市基盤》

- ・「大井中央土地区画整理事業」では、引き続き「土地区画整理組合への補助金」を交付するなど、良好な中心市街地の実現をめざし事業を促進します。（再掲）
- ・町内の空き店舗を活用して事業を行う方に対して補助金を交付して、まちのにぎわいの創出と地域経済の活性化を図ります。
- ・町道等4路線の改良工事と6路線の維持工事、道路照明灯の取替工事、区画線及び橋りょう補修工事を実施し、交通や生活の安全性・快適性を確保します。
- ・「都市計画道路等の早期整備」に向けた要望活動を行うとともに、都市計画道路金子開成和田河原線の県道711号から国道255号までの区間について、整備に向けた取組みを県とともに推進します。また、都市計画道路の整備にあたり、工事ヤード地を購入します。
- ・引き続き「きらめきの丘おおい」を通過する「町道501号線（集落間道路）」の改良事業を推進するとともに、交通安全対策として警戒標識を設置します。  
(再掲)
- ・水道施設の維持管理と水道水の水質管理を行い、安全・安心な水道水の安定供給を図ります。（水道事業）
- ・第2浄水場の中央監視盤の更新工事を行います。また、町内にある6配水池のうち3配水池の緊急遮断弁を保守点検することにより延命化を図ります。  
(水道事業)
- ・下水道整備の推進及び維持管理に努め、生活環境の向上や農業用水等の水質保全を図ります。（公共下水道事業）
- ・金手、西大井の各地内に公共下水道（計195.0m）を布設します。また、（仮称）大井中央公園内に防災拠点としての機能を兼ね備えた設備として、マンホールトイレが設置できるよう下水道管路の整備をします。（公共下水道事業）
- ・下水道事業における事業計画（変更）、経営戦略、ストックマネジメント計画をそれぞれ策定します。（公共下水道事業）
- ・「御殿場線利活用推進協議会」等を通じ、利便性向上に向けた要望活動を行うとともに、沿線自治体との協力により周辺地域の活性化に取り組めます。
- ・まちづくりと一体的で最適な公共交通ネットワークの形成に資するよう、公共交通政策のマスタープランとなる「大井町地域公共交通網形成計画」を令和3年度の策定に向けて、町民の意向調査や新たな公共交通システムの実証

運行計画案の策定を行います。

## 【安全】

### 《町民の安全・安心》

- ・小田原市消防本部との連携により、更なる消防力、防災力、救急体制の充実強化を図ります。
- ・地域に根ざした消防団活動の強化、安全確保や団員の加入の促進をめざし、防火衣等装備の充実を図るとともに3個分団の待機宿舎に空調設備を設置します。
- ・山田地区を管轄する第5分団の消防車両を更新します。
- ・引き続き、地域防災リーダーの育成や自主防災組織の活動を支援します。また、令和元年度から開始した消防団経験者への「防災士」の資格を取得させる事業を継続し、地域防災力の充実強化を図ります。
- ・引き続き、防災行政無線（同報系）を、アナログ式からデジタル化への更新を行うとともに、その他の防災施設等のメンテナンスと配備に努め、有事の際に町民が支障なく行動が起こせる的確な情報提供に努めます。
- ・災害時にも避難施設などへのエネルギー供給が可能な再生可能エネルギー事業として上大井小学校、相和小学校及び生涯学習センターに太陽光パネルと蓄電池の設置工事を行います。
- ・(仮称)大井中央公園内に翌年度建設を予定している大型防災備蓄倉庫及び飲料水兼用耐震性貯水槽の設計業務を行います。
- ・「木造住宅耐震診断や改修工事等の補助制度」の実施により、地震に強い安全なまちづくりを推進するとともに、ブロック塀などの安全対策への支援として「ブロック塀等の撤去に係る補助制度」を創設します。
- ・地域における防犯ボランティアである「にこにこパトロール隊」の活動を支援し、防犯体制の充実を図ります。
- ・防犯灯のLED化により、環境負荷の軽減と維持管理経費の削減を図るとともに防犯灯管理をシステム化し、防犯体制の充実を図ります。
- ・町民が安心して生活できるよう、街頭防犯カメラを設置し、犯罪発生を抑止と体感治安の向上を図ります。
- ・カーブミラー等の交通安全施設の適正な設置や管理を行い、交通安全の推進を図ります。
- ・足柄上地区1市5町で連携し、消費生活の安定・向上を図るため、相談体制

の充実を図ります。

## 【健康・福祉】

### 《健康》

- ・国民健康保険加入者について、今年度から「無償化」とした特定健康診査の受診勧奨と特定保健指導の普及啓発を図ります。引き続き人間ドック費用の助成をするとともに、新たに女性特有の検査を実施された方に上乗せ助成を行い、被保険者の健康維持・増進と、医療費の抑制を図ります。また、子育てにかかる経済的負担を軽減するため、18歳以下の子どもがいる世帯を対象に、保険税の均等割額を免除します。(国民健康保険事業)(再掲)
- ・がん検診において、引き続き胃がん内視鏡検診を実施します。
- ・骨髄等を提供したドナー及びそのドナーが勤務する事業所に対して経費を補助する、「骨髄移植ドナー支援事業」を実施します。
- ・引き続き、妊婦健康診査に係る費用の助成や妊婦歯科健診の助成を実施し妊婦の健康管理を図るとともに、特定不妊治療費を助成します。
- ・保険適用外のため、経済的な負担が大きい「不育症」の治療について、治療費を助成します。
- ・発達が気になる子どもや、親の関わりによって発達が促されると想定される子どもに対して支援を行うとともに、関係機関との連携を図ります。
- ・足柄上郡5町の広域連携事業として「病児保育事業」を実施します。
- ・引き続き、子育て世代包括支援センターとして、母子健康手帳の発行から継続した妊産婦への支援を行い、子育て支援の充実を図ります。
- ・引き続き、生活習慣病の重症化予防に重点を置いた「かながわ方式保健指導促進事業」に取り組み、自発的な生活改善につながる保健指導を行います。
- ・令和2年度も住民参加型のスポーツイベントである「チャレンジデー」に参加し、地域の活性化や町民の健康づくりを図ります。
- ・未病を改善する取り組みの拠点である「未病バレー<sup>ビ</sup> <sup>オ</sup> <sup>ト</sup> <sup>ピ</sup> <sup>ア</sup>」の周知を図るため、神奈川県及び事業者と連携して未病改善に向けたスポーツイベントを開催します。(再掲)
- ・「未病の改善」を推進するため、町保健福祉センター内で「いきいき・おおい・健康ステーション(未病センターおおい)」を運営するとともに、町の事業と連携した講習会等を開催することで、未病を改善するライフスタイルを提案していきます。(再掲)

## 《福祉》

- ・引き続き、子ども医療費の助成対象年齢を「18歳まで」とし、児童・生徒の健やかな成長の支援と家庭の経済的負担の軽減を図るとともに、将来的な人口減少を見据え、定住促進を図るための一助とします。
- ・大井保育園の土曜保育を引き続き実施します。(再掲)
- ・児童コミュニティクラブは、6年生までを対象学年とします。(再掲)
- ・令和3年度から5年度までの第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定します。
- ・町内に整備される介護施設に対し、地域医療介護総合確保基金事業費補助金を交付します。
- ・介護予防が必要な方を早期に把握にすることに努め、閉じこもり予防・認知症予防・運動機能向上などの事業を効果的に行います。(介護保険事業)
- ・地域包括支援センターにおいて、適切な機関・制度・サービスへとつなぐ総合的な相談・支援を行います。(介護保険事業)
- ・元気な高齢者による介護予防のためのボランティア活動を推進する仕組みづくりとして、ボランティアポイント制度を導入します。(介護保険事業)
- ・自立支援・重度化防止に向けた取り組みとして、住民が主体となって高齢者が容易に通える範囲内で介護予防に資する活動をする「通いの場」に専門職の派遣を行います。(介護保険事業)
- ・認知症の人が、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう「認知症地域支援ケア向上事業」を引き続き実施します。
- ・障がい者の権利擁護を図る目的で、成年後見制度を町長申立により利用する方に対して、後見人の報酬を町が支援する成年後見制度利用支援事業を実施します。
- ・障がい者を支援するために、他市町との連携により共同運営をしている各種事業に費用負担を行い、誰もが自立して社会参加できる社会の実現をめざします。
- ・町内に開設される障害者グループホームに対し、新規設置事業補助金を交付します。

## 【産業】

### 《農業》

- ・金手地内の水路の改修と上大井地内の町田堰溝蓋の設置を行います。

- ・「人・農地プラン」を策定するために意向調査を行うとともに遊休農地の利用意向調査を併せて実施します。
- ・有害鳥獣被害対策として、大井町鳥獣対策協議会が実施する事業を支援するとともに、引き続き鳥獣被害対策実施隊と連携した捕獲活動を実施します。また、わなに有害鳥獣が捕獲された時にメール等で位置情報などの通知が届く「有害鳥獣捕獲システム」を導入するとともに、農地への防護柵の設置等に対し補助を行います。
- ・「売れる交流体験事業」をめざし、一般社団法人神奈川大井の里体験観光協会と連携のもと「安全・安心」な交流体験メニューを創出するとともに、地域のブランド化を図ります。また、教育旅行等の受入れに向け、民泊受入家庭を確保するとともに、体験プログラムの充実・質の向上や体験を提供する人材のスキルアップを図り、事業の自走化に向けて引き続き支援します。(再掲)
- ・各種交流体験事業や「農業体験施設・四季の里」におけるイベント等を開催し、交流人口の増加を図るとともに、農業の6次産業化や商工業者との連携による地域の活性化をめざし、にぎわいの創出を図ります。(再掲)
- ・フェイジョアに関しては、引き続き栽培技術の習熟を促して品質の向上を図るとともに、新商品の開発やプロモーション事業を展開し、販路の拡大を図ります。(再掲)

## 《商業・工業・観光》

- ・消費税増税後における町内の消費喚起と商工業の発展及び持続可能な事業運営の支援として、町商工振興会が行うプレミアム付き商品券事業への補助を行います。
- ・農産物の活用を図るため、農産物加工用機械の導入を希望する農業者・商工業者に対して補助を実施し、農商工連携と6次産業化による地域の活性化を促進します
- ・地酒で乾杯する習慣を定着させるため、「大井町地酒で乾杯推進協議会」が実施する事業を支援します。
- ・(株)日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金」の融資を受けた事業者に対し、利子補助を行います。
- ・地域の活力を増進するため、イベントを開催します。(大井よさこいひょうたん祭など)
- ・「酒匂川沿い散策路・せせらぎづくり事業」では、各施設の充実を図るととも

に農業体験やウォーキングイベントを開催し、大井の自然とその魅力を体感してもらいます。

## 【教育】

### 《学校教育》

- ・学校等において老朽化等による施設の改修工事、修繕等を行い教育環境のより一層の充実と安全性の確保を図ります。
- ・大井小学校において、プール実施期間中の安定した適正な管理を行うため、「プール塩素濃度計設置工事」を実施し、安全・安心な教育環境の整備を推進します。また、相和小学校では「プール排水溝」の修繕を行い、児童の安全の確保をします。(再掲)
- ・上大井小学校において「屋外トイレ改修工事」を行い、誰もが利用しやすい衛生的なトイレ改修を行います。(再掲)
- ・上大井小学校において、最新のOSを搭載した教育用パソコンを導入し、より良いICT教育環境を整備します。また、3小学校の教員用パソコンの更新を行うとともに各小中学校の校務サーバの更新を行います。(再掲)
- ・学習意欲への喚起と学力向上を図るため、3検定(英検、数検、漢検)にチャレンジする小中学生への支援を行います。また、国際感覚豊かな人材育成として、中学生に対し、国内に居ながら外国の文化、マナーに触れ、活きた英語を学び異文化への興味を養うため研修の機会を提供します。(再掲)
- ・大井幼稚園及び大井第二幼稚園で3歳児への給食提供を10月から週2回実施します。(再掲)
- ・大井幼稚園及び大井第二幼稚園で満3歳児保育を9月から試行的に実施します。(再掲)
- ・不登校や障がいがあるなど、特別な配慮を要する子どもたちに対する支援教育の充実を図り、支援を必要とする子どもに応じた適切な対応を行います。(再掲)
- ・インターネットに関わるトラブルから子どもたちを守るため、「情報モラル教育」として実態調査や研修会を実施します。
- ・学校給食の食材では、大井町産農産物を積極的に使用します。
- ・給食センターの設備や調理器具の維持管理に取り組み、より一層の衛生管理に努めます。
- ・専門知識、経営能力、技術力などを活用することにより効率的で安定した学

校給食運営を行うために給食の調理業務等を民間委託とします。

## 《社会教育》

- ・生涯学習センターについて、老朽化の進んだ舞台照明、空調設備を更新するとともに、屋上防水工事を実施します。
- ・そうわ会館について、老朽化した空調設備を更新します。(再掲)
- ・総合体育館について、令和元年度に屋上漏水原因特定調査を実施し、原因が特定できた部分の雨漏り修繕を実施するとともに、これまでの雨漏りや経年劣化により床が剥離し、事故の発生が危惧されるため利用者の安全性を確保するために床面の改修工事を実施します。
- ・山田総合グラウンドは、平成30年度より指定管理者制度を導入していますが、令和3年度に神奈川県内で「ねんりんピック」が開催され、当町ではペタンの競技大会が行われます。全国からの競技者の受け入れを万全にし、大会を成功させるためにグラウンドの改良工事及び階段手摺り設置工事を行います。また、大井町ねんりんピック実行委員会に対し、補助金の交付を行います。(再掲)
- ・相和地域にはゴルフ練習場、テニスコートや乗馬クラブなどのスポーツ施設が点在し、「スポーツロード」の様相を呈しています。こうした地域資源を活かし、生涯スポーツ活動の機会の提供として「乗馬体験レッスン」を引き続き開催します。(再掲)
- ・令和2年度も住民参加型のスポーツイベントである「チャレンジデー」に参加し、地域の活性化や町民の健康づくりを図ります。(再掲)

## 【計画の推進にあたって】

### 《行政運営・広域行政》

- ・行政評価及び人事評価を実施し、効率的で適正な行政を推進します。
- ・これまで培ってきたまちづくりを継承しつつ、時代を見据えた大井町をめざすため大井町第6次総合計画を策定します。(再掲)
- ・納税者の利便性の向上を図るため、モバイル収納業務を追加し、キャッシュレス決済による納税の環境整備を行います。
- ・町民課窓口業務において、受付時の混雑を解消するとともに効率化を図る目的で受付番号呼出システムの導入を行います。
- ・時代の要請により近隣市町との連携・調整による効率的・効果的な広域での

行政対応が求められています。近隣市町との連携等による適時適切な行政課題への対応に取り組むとともに「あしがら」のローカルブランディングを推進します。

令和2年度大井町各会計当初予算(案)

1 各会計予算規模 (グラフ1参照)

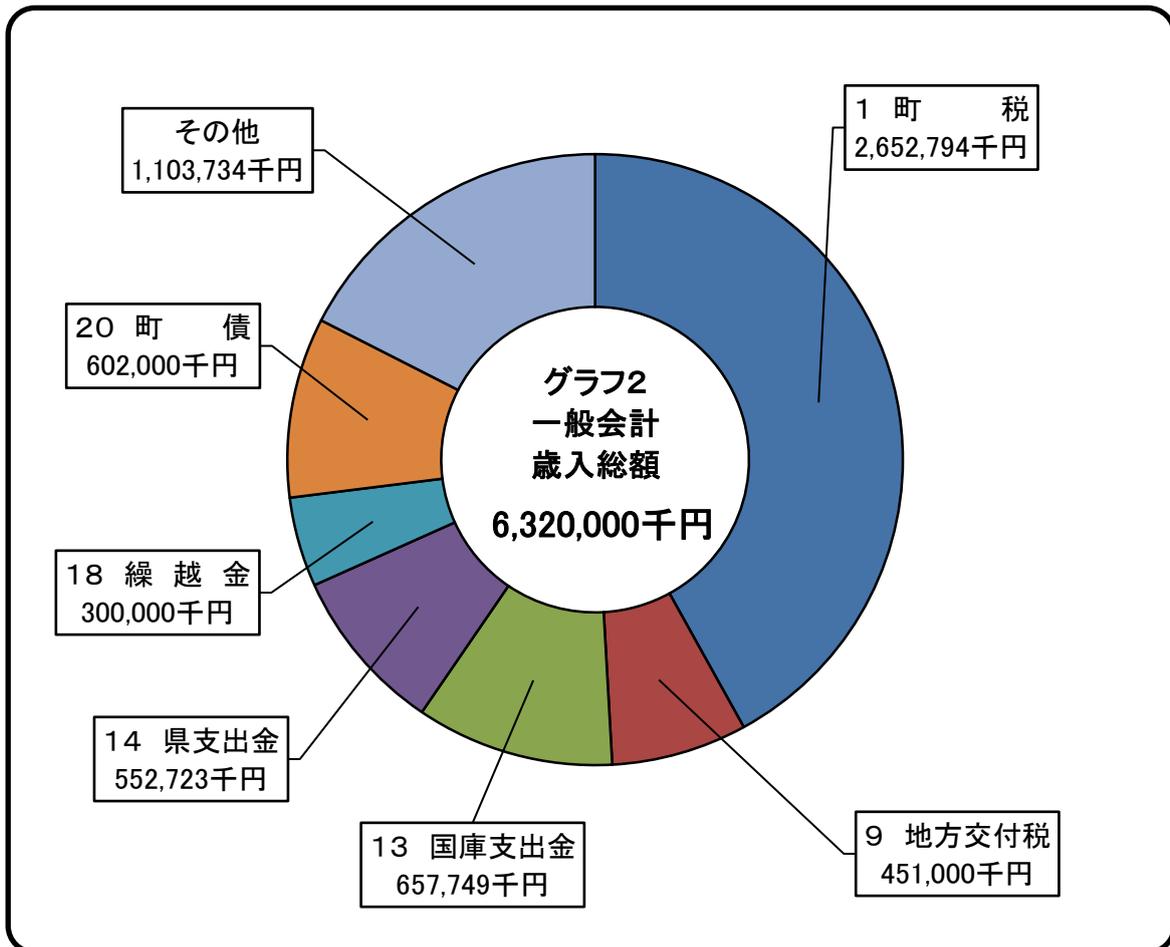
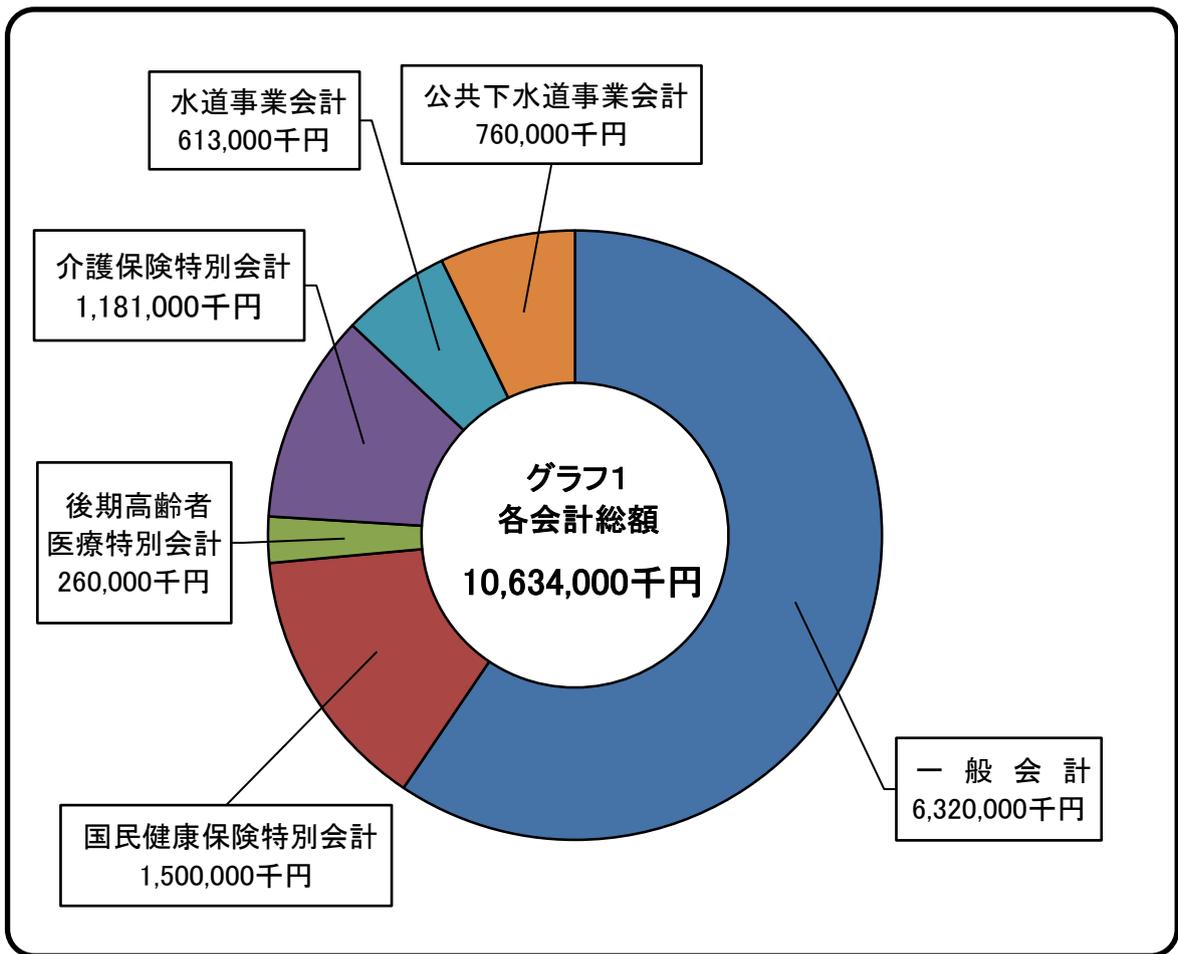
(単位:千円)

名 称	令和2年度		令和元年度		比較	伸び率(%)
		構成比(%)		構成比(%)		
一 般 会 計	6,320,000	59.4	5,920,000	58.9	400,000	6.8
国民健康保険特別会計	1,500,000	14.1	1,600,000	15.9	△ 100,000	△ 6.3
後期高齢者医療特別会計	260,000	2.4	230,000	2.3	30,000	13.0
下水道事業特別会計	0	0.0	513,000	5.1	△ 513,000	皆減
介護保険特別会計	1,181,000	11.1	1,144,000	11.4	37,000	3.2
水道事業会計	613,000	5.8	644,000	6.4	△ 31,000	△ 4.8
公共下水道事業会計	760,000	7.2	0	0.0	760,000	皆増
合 計	10,634,000	100.0	10,051,000	100.0	583,000	5.8

2 一般会計の歳入 (グラフ2参照)

(単位:千円)

款	令和2年度		令和元年度		比較	伸び率(%)
		構成比(%)		構成比(%)		
1 町 税	2,652,794	42.0	2,642,846	44.6	9,948	0.4
2 地方譲与税	43,000	0.7	42,000	0.7	1,000	2.4
3 利子割交付金	2,500	0.0	2,500	0.0	0	0.0
4 配当割交付金	10,000	0.2	10,000	0.2	0	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	7,000	0.1	7,000	0.1	0	0.0
6 地方消費税交付金	280,000	4.4	280,000	4.7	0	0.0
7 環境性能割交付金	8,000	0.1	0	0.0	8,000	皆増
8 地方特例交付金	22,000	0.4	14,000	0.2	8,000	57.1
9 地方交付税	451,000	7.1	401,000	6.8	50,000	12.5
10 交通安全対策特別交付金	3,000	0.1	3,500	0.1	△ 500	△ 14.3
11 分担金及び負担金	17,675	0.3	33,195	0.6	△ 15,520	△ 46.8
12 使用料及び手数料	58,974	0.9	84,726	1.4	△ 25,752	△ 30.4
13 国庫支出金	657,749	10.4	595,352	10.1	62,397	10.5
14 県支出金	552,723	8.7	334,686	5.7	218,037	65.1
15 財産収入	14,729	0.2	14,215	0.2	514	3.6
16 寄 附 金	50,000	0.8	50,000	0.8	0	0.0
17 繰 入 金	530,000	8.4	200,000	3.4	330,000	165.0
18 繰 越 金	300,000	4.8	300,000	5.1	0	0.0
19 諸 収 入	56,856	0.9	55,980	1.0	876	1.6
20 町 債	602,000	9.5	831,000	14.0	△ 229,000	△ 27.6
(廃款)自動車取得税交付金	0	0.0	18,000	0.3	△ 18,000	皆減
歳 入 合 計	6,320,000	100.0	5,920,000	100.0	400,000	6.8



## 3 一般会計の歳出

(グラフ3参照)

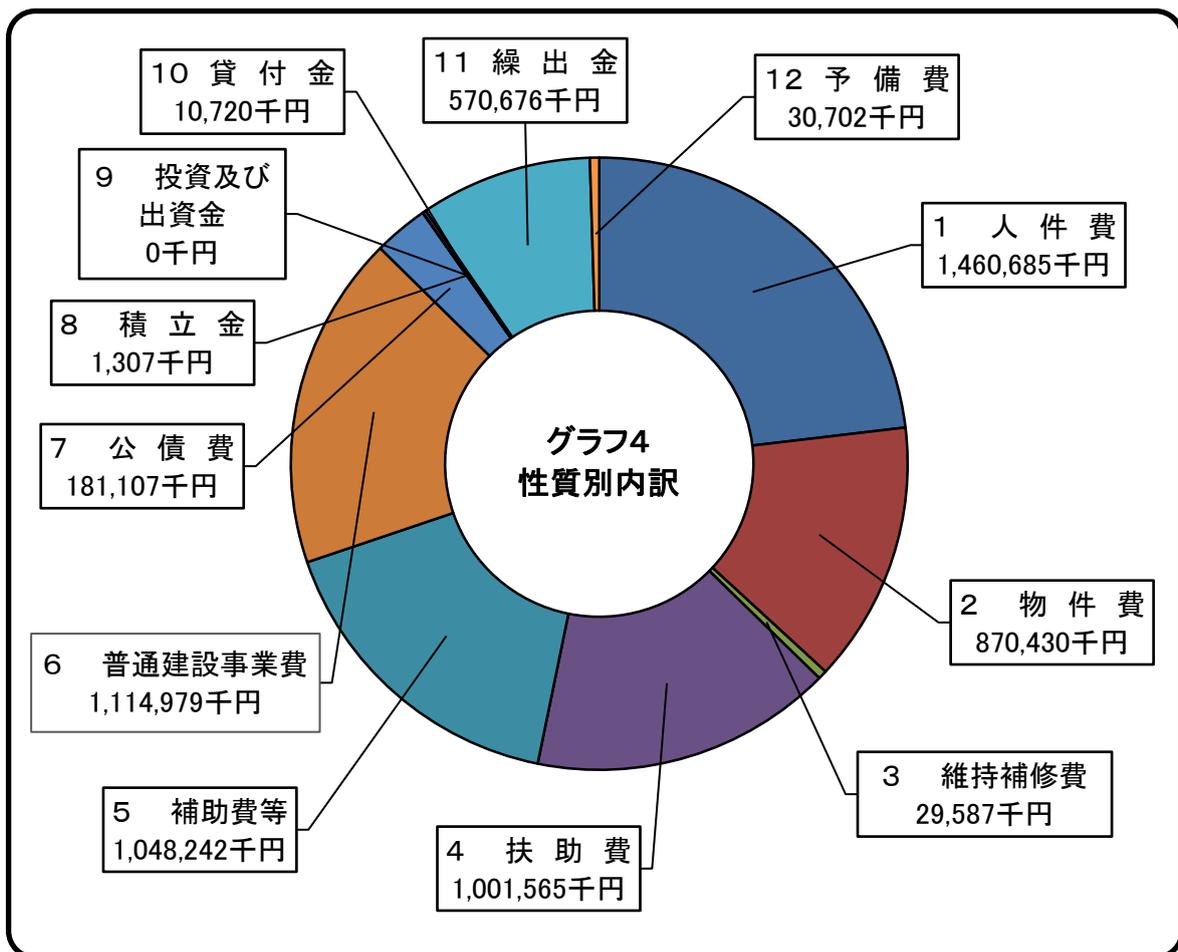
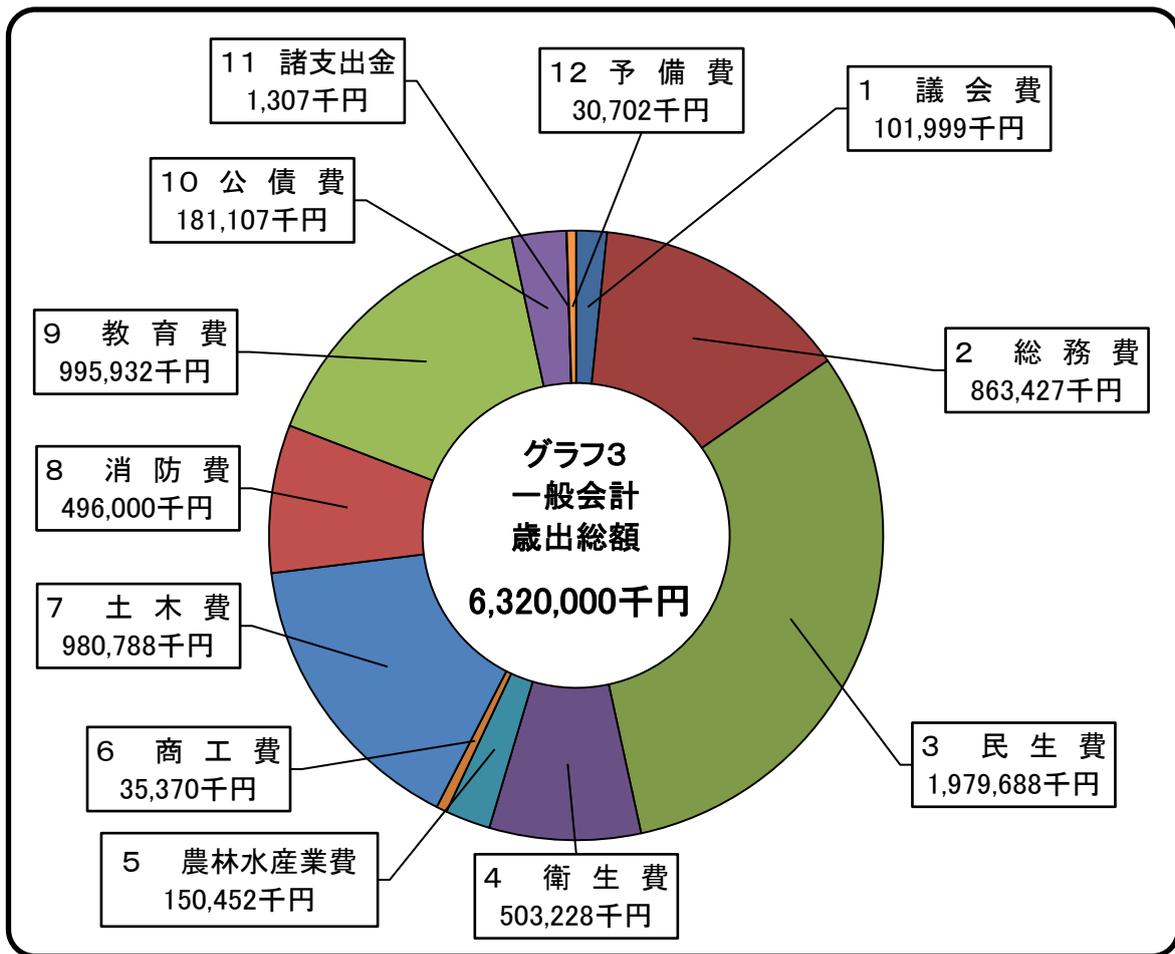
(単位:千円)

款	令和2年度		令和元年度		比較	伸び率(%)
		構成比(%)		構成比(%)		
1 議会費	101,999	1.6	102,850	1.7	△ 851	△ 0.8
2 総務費	863,427	13.7	809,708	13.7	53,719	6.6
3 民生費	1,979,688	31.3	1,689,846	28.6	289,842	17.2
4 衛生費	503,228	8.0	498,019	8.4	5,209	1.0
5 農林水産業費	150,452	2.4	146,932	2.5	3,520	2.4
6 商工費	35,370	0.6	34,535	0.6	835	2.4
7 土木費	980,788	15.5	846,814	14.3	133,974	15.8
8 消防費	496,000	7.8	484,796	8.2	11,204	2.3
9 教育費	995,932	15.7	1,083,906	18.3	△ 87,974	△ 8.1
10 公債費	181,107	2.9	192,339	3.2	△ 11,232	△ 5.8
11 諸支出金	1,307	0.0	569	0.0	738	129.7
12 予備費	30,702	0.5	29,686	0.5	1,016	3.4
歳出合計	6,320,000	100.0	5,920,000	100.0	400,000	6.8

## 4 一般会計歳出性質別内訳 (グラフ4参照)

(単位:千円)

区分	令和2年度		令和元年度		比較	伸び率(%)
		構成比(%)		構成比(%)		
1 人件費	1,460,685	23.1	1,185,389	20.0	275,296	23.2
2 物件費	870,430	13.8	997,911	16.9	△ 127,481	△ 12.8
3 維持補修費	29,587	0.5	24,745	0.4	4,842	19.6
4 扶助費	1,001,565	15.8	974,185	16.5	27,380	2.8
5 補助費等	1,048,242	16.6	799,234	13.5	249,008	31.2
6 普通建設事業費	1,114,979	17.6	1,134,301	19.2	△ 19,322	△ 1.7
7 公債費	181,107	2.9	192,339	3.2	△ 11,232	△ 5.8
8 積立金	1,307	0.0	569	0.0	738	129.7
9 投資及び出資金	0	0.0	20,000	0.3	△ 20,000	皆減
10 貸付金	10,720	0.2	10,720	0.2	0	0.0
11 繰出金	570,676	9.0	550,921	9.3	19,755	3.6
12 予備費	30,702	0.5	29,686	0.5	1,016	3.4
歳出合計	6,320,000	100.0	5,920,000	100.0	400,000	6.8



令和2年度当初予算の町税内訳

(単位:千円)

科 目	年 度		年 度		比較	伸び率(%)
	令和2年度	構成比(%)	令和元年度	構成比(%)		
1 町民税	1,005,150	37.9	1,002,250	37.9	2,900	0.3
(1)個人	903,000	34.0	898,000	34.0	5,000	0.6
(2)法人	102,150	3.9	104,250	3.9	△ 2,100	△ 2.0
2 固定資産税	1,492,666	56.3	1,492,346	56.5	320	0.0
(1)土地	713,924	26.9	729,222	27.6	△ 15,298	△ 2.1
(2)家屋	627,062	23.6	611,625	23.1	15,437	2.5
(3)償却資産	150,104	5.7	149,513	5.7	591	0.4
(4)交付金	1,576	0.1	1,986	0.1	△ 410	△ 20.6
3 軽自動車税	50,978	1.9	47,250	1.8	3,728	7.9
(1)種別割	49,250	1.8	47,250	1.8	2,000	4.2
(2)環境性能割	1,728	0.1	0	0.0	1,728	皆増
4 町たばこ税	101,000	3.8	98,000	3.7	3,000	3.1
5 入湯税	3,000	0.1	3,000	0.1	0	0.0
計	2,652,794	100.0	2,642,846	100.0	9,948	0.4

## 令和2年度当初予算の普通建設事業内訳

### 1 一般会計

(単位:千円)

款	事業名	事業費	備考
総務費	自治会集会施設等整備事業	2,790	自治会集会施設改修工事費補助金(1自治会)
	庁舎施設改修事業	2,999	会議室音声会議システム更新工事、トイレ改修工事
	交通安全施設等設置事業	338	カーブミラー等設置工事
	防犯設備設置事業	2,723	防犯灯設置工事、街頭防犯カメラ設置工事
民生費	保健福祉センター施設改修事業	21,780	屋上防水工事
	保育園施設改修事業	1,774	保育室及び事務室空調設備改修工事
	児童コミュニティクラブ管理事業	11,922	用地買収
衛生費	住宅用スマートエネルギー設備導入費補助事業	1,810	補助金
農林水産業費	農業用道水路維持管理事業	26,200	農業用水路工事、溝蓋敷設工事、負担金
	鬼柳堰湛水防除事業	1,480	負担金
	地域水源林整備事業	11,215	民有林の間伐整備
土木費	道水路維持事業	61,560	6路線 維持工事、道路照明灯建替工事、用地買収、物件補償 等
	道水路改良事業	180,497	4路線 改良工事、測量等委託、用地買収、物件補償
	狭あい道路対策事業	1,000	測量等委託
	木造住宅耐震改修工事費補助事業	1,000	補助金
	ブロック塀等撤去費補助事業	1,000	補助金
	都市計画道路推進事業	198,029	用地買収、物件補償
	公園整備事業	186,461	(仮)大井中央公園整備工事、修正委託、監理委託
消防費	消防自動車購入事業	24,444	消防ポンプ自動車購入(第5分団)
	急傾斜地崩壊対策事業	3,460	負担金
	防災施設管理事業	133,039	防災行政無線(同報系)デジタル化整備工事、監理委託、防災備蓄倉庫建設工事設計委託
教育費	大井小学校整備事業	968	プール塩素濃度計設置工事
	相和小学校整備事業	39,660	太陽光発電設備及びLED設置工事
	上大井小学校整備事業	35,334	太陽光発電設備及びLED設置工事、屋外トイレ改修工事
	生涯学習センター施設改修事業	148,469	空調設備改修工事、舞台照明改修工事、屋上防水工事、太陽光発電設備設置工事 等
	そうわ会館施設改修事業	6,160	空調設備改修工事
	総合体育館施設改修事業	5,710	床改修工事、ベビーシート設置工事
	山田総合グラウンド施設改修事業	1,771	階段手摺設置工事、グラウンド改良工事
	計	1,114,979	

## 2 企業会計

(単位:千円)

会計	事業名	事業費	備考
上水道	送配水設備改良更新事業	134,171	中央監視盤更新工事施工監理委託 第2浄水場受電設備更新工事実施設計委託 中央監視盤更新工事
下水道	污水管渠等布設事業	57,645	3工区 総延長275.0m、污水柵設置工事
	污水管渠等改築事業	2,076	流量計機器更新工事
	流域下水道建設事業	3,847	負担金
	計	197,739	

合計	1,312,718	
----	-----------	--

